



春のクマに注意しましょう

春は、クマが冬眠から目覚め、食べ物を求め活発に行動します。県内の山はクマの生息地であり、どこの山でもクマに遭遇する可能性があります。ゴールデンウィーク中に山菜取りやハイキングで山に出かける方は次のことにご注意ください。

山では、「クマに出会わない」対策を実施しましょう！！

昨年の人身被害は、山菜採りなどで起きています！

- 1 **朝夕は山中に入らない。**
・クマは朝夕に活発に動きます。
- 2 **グループで行動する。**
・山中では単独行動を避け、グループで声をかけあって活動し、クマに人の気配を伝えてください。
- 3 **鈴、笛、ラジオなど音が出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせる。**
・クマは聴覚や嗅覚が人より優れているため人の接近を察知し、人を避けます。
- 4 **子グマを見たらそっと立ち去る。**
・近くには必ず母グマがいます。母グマは子グマの危険を感じて人を攻撃することがあります。子グマがかわいいからと近づいたりしないでください。
- 5 **山菜採りはほどほどに。**
・山菜はクマも好物です。山菜の多いところにはクマもいることが多いので、足跡や糞などを見つけたら引き返してください。
- 6 **不測の事態に備えて。**
・注意をしてもクマと近距離で出遭う場合があります。防御策として、ヘルメットの着用が頭部の被害を軽減できます。また、接近してくるクマにはクマ撃退スプレーが効果的です。山仕事などで頻繁に入山する方は携行されることを勧めます。



ツキノワグマの足跡
(前足と後ろ足)



ツキノワグマの糞



クマ撃退スプレー

- ◆クマを目撃したり痕跡を見つけた場合は、直ちに魚津市役所(23-1010)に連絡ください。
- ◆クマ撃退スプレーは、登山用具店で購入することができます。
- ◆上記については、魚津市緊急情報配信サービス及び魚津市ホームページにて、市民に注意喚起をします。

担当部署：産業建設部農林水産課

(課長) 浦田 誠

(担当者) 浦崎 邦禎

電話 0765-23-1034 FAX 0765-23-1053

E-Mail kuniyoshi-urasaki@city.uozu.lg.jp